



くろさわ 地域医療連携だより

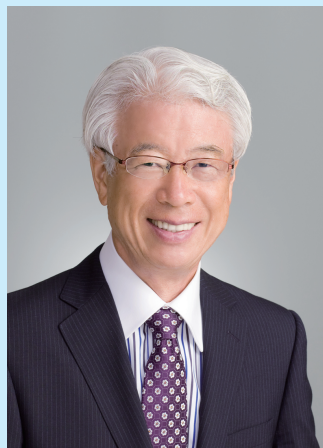
<http://www.bishinkai.or.jp>

2025年

1月

第215号

あけましておめでとうございます



今年巳年であり、私も年男となりました。巳年生まれの方は、向上心が旺盛で努力家と言われるとの事です。仕事ではその道のスペシャリストにもなれるとの事。しかし、私としては、嬉しいような恥ずかしいような気がしています。

さて、日頃より、黒沢病院ならびに、医療法人社団美心会グループに対しまして格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

当院の昨年の救急車の受入れ実績は、4,500台を超えました。病床数130床規模にもかかわらず、脳疾患と泌尿器疾患では、県内1位の受入れ数を誇ります。また、24時間365日、脳卒中を含む救急患者に対応し、地域の中核病院として機能しています。西毛地域唯一の脳卒中センターコア施設であり、患者搬入後の速やかな診断・治療が可能です。最新の血管撮影装置導入のほか、医師や薬剤師、看護師、放射線技師、検査技師らがチームとなり、救急車到着と同時に診断・治療を開始することで後遺症を最小限に抑える努力をしています。

良質な医療を提供するには、職員の健康が第一です。職員への朝食提供やスマートウォッチ貸与による運動促進など独自の健康増進策をおこない、昨年は健康経営優良法人「ホワイト500」に日本一の成績で認定されました。また、職員には二次検査の100%受診を徹底し、早期発見・早期治療を推進しています。40歳以上の脳検診と肺CTのほか、20代女性の子宮がん検診も無償でおこなっています。

地域の皆様に医療を身近に感じてもらう機会も大切にしています。コロナで中断していた「美心祭」を一昨年から再開し、MRIやエコー体験をおこないました。実際に病気が見つかるケースもあり、開催の意義を実感しています。

当院は今後も、職員の健康第一を継続するとともに救急車を積極的に受け入れていきます。高度医療を維持しつつ、救急から看取りまで患者さんに寄り添う医療を提供していきます。

本年もより充実した体制を整え、当グループが更に皆様のお役に立てるよう最善の努力をいたします。

本年もご指導、ご協力の程、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

医療法人社団美心会 理事長 黒澤 功



黒沢病院脳卒中センターの取組みと 一次脳卒中センター（PSC）コア施設認定

日頃より当院脳卒中センターへご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。黒沢病院脳卒中センターは、お陰様で2014年7月の開業から10周年を迎えることができました。当センターでは「断らない医療」を目標に掲げ、埼玉医科大学国際医療センターとの連携を図り、24時間365日救急患者さんの受入れをおこない、地域の救急医療へ尽力して参りました。

救急隊との連携（ホットライン・症例検討会）

ホットラインとは、院内の当番医師が専用通信機器を常に携帯し、救急隊の連絡を直に受けて対応するシステムのことです。1分1秒を争う緊急の場面において、片麻痺等の確実な症状がある場合には30秒以内で通話が終了して搬送開始となります。

どのような症状がホットラインの適応になるのか、ホットラインを有効に活用していただけるよう当センターでは群馬県内の各消防署と定期的に症例検討会を開き、常にシステムを更新しております。

Stroke Care Unit (SCU)：脳卒中集中治療室

急性期脳卒中患者さんの入院設備であるSCUですが、当院では県内最大規模の12床を擁しております。SCU病床は1つの大広間のような造りのため目が届きやすく、3対1看護と、集中治療に適した人員配置となっています。特に脳神経外科では手術後に頻回に神経所見を確認したり、ドレーンの排液量や、体液バランスを短時間毎で確認したりするため、SCU病床なしで安全な管理をおこなうことは困難です。

また、当センターのSCUでは、脳卒中専門医、看護師、SCU専属のリハビリテーションスタッフ、薬剤師、管理栄養士、ソーシャルワーカー等の多職種がチーム連携を保ち、脳卒中急性期の刻々と変化する病状に、リアルタイムに対応しております。この連携により、脳卒中急性期の患者さんを歩かせて良いか、食事をしても良いか等の情報が医師から速やかに各専門職種に伝わり、適時的確なケアをおこなうことができます。医学的にも、SCUでの治療が有意に予後を改善することが証明されております。

外科手術



当センターでは、脳血管障害に関連した手術を中心におこなっています。開頭手術には手術用顕微鏡、血管内治療には専用のアンギオ装置が必要ですが、当院は最新の機器を揃えており、術野、血管等の視認性が高く、安全に治療を受けていただけます。

脳の血管が血栓により閉塞した場合、緊急治療が必要です。カテーテルを用いて血栓を回収する治療がいつでもできるよう準備しています。当院は群馬県内でも有数の症例数があります。

予定手術の際には事前カンファレンスを実施し、手術計画の事前確認や話し合いをおこない、万全な体制で手術に臨めるように心掛けています。

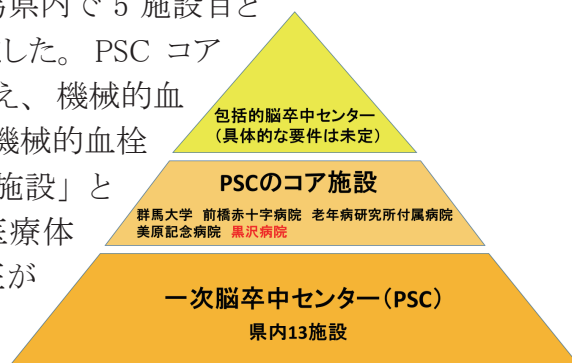
黒沢病院脳卒中センターの主な対象疾患と外科治療

| 対象疾患 | 外科治療 |
|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| くも膜下出血、未破裂脳動脈瘤 | <ul style="list-style-type: none"> 開頭クリッピング術(+バイパス手術) 血管内治療(コイル塞栓術、フローダイバーターステント) |
| 脳内出血 | <ul style="list-style-type: none"> 開頭血腫除去術 内視鏡下血腫除去術 |
| 急性期脳梗塞 | <ul style="list-style-type: none"> 血栓回収術 減圧開頭術 |
| 慢性期脳梗塞、もやもや病 | バイパス手術 |
| 頸動脈狭窄 | <ul style="list-style-type: none"> 頸動脈内膜剥離術(CEA) ステント留置術(CAS) |
| 脳動静脈奇形、海綿状血管腫 | 摘出術 |

一次脳卒中センター(PSC) コア施設認定と今後の展望について

この度、施設基準に到達したため、日本脳卒中学会より群馬県内で5施設目となる一次脳卒中センター(PSC) コア施設の認定をいただきました。PSC コア施設とは、PSC 施設のうち脳梗塞に対する血栓溶解療法に加え、機械的血栓回収療法の治療実績や診療体制をもとに、24時間365日機械的血栓回収をおこなうことができる「地域においてコア(中核)となる施設」と定義されています。当センターが開設当初から導入している医療体制〔救急体制(ホットライン導入)、人員配置(脳卒中診療医が常駐)、設備(SCU)〕に関しては、コア施設の基準を大幅に超えた品質の高いものと自負しております。

地域の先生方、救急隊の皆さまとの連携を深めながら、脳卒中の患者さんが急性期治療からリハビリテーション、そして在宅まで、適切なタイミングで適切な医療的介入がスムーズに受けられる円滑なサイクルが形成されなければなりません。当センターがそのサイクルを回す大きな原動力となり、患者さんが後遺症なく元通りの生活を送れるよう、安心して利用できる施設を目指してさらに研鑽を積んで参ります。



脳卒中ホットライン ☎027-345-5001

地域の先生からのお電話も24時間365日脳神経外科医が直接対応いたします。
脳卒中の症状、疑いのある患者様さんがいらっしゃいましたら直ぐにご連絡ください。



外来診療予定表

受付時間7:00~18:00 診療時間 午前：9:00~13:00 午後：15:00~18:00

2024年10月1日~

| 診療科 | | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 | 土曜日 |
|----------------|------|------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 泌尿器科 | 午前 | 黒澤 伊藤 大木 | 曲 泌尿器科医師 | 黒澤 小倉 大木 | 小倉 曲 | 伊藤 古谷 | 伊藤 曲/福田 |
| | 午後 | 曲(排尿機能・予約制) 福田 | 曲 | 伊藤 古谷 | 曲 | 福田 | 古谷/大木 |
| 脳神経外科 (脳卒中) | 午前 | 大森(10時~) 中島 | 小倉丈 中島 | 大森 脳神経外科医師(11時~) | 大森 中島 | 中島 | 小倉丈 小林広 |
| | 午後 | 脳神経外科医師 | 武山 | 脳神経外科医師 | 吉田 | 脳神経外科医師 | 脳神経外科医師 |
| 外科 | 午前 | 田口(11時まで) | 呼吸器(10時30まで) 永島(第1・3・5) 成澤(第2・4) | 尾澤 (第1・3・5は11時まで) | 尾澤 | 田口(11時まで) 尾澤 出津(血管) (第2・4 10時30分まで) | 尾澤 |
| | 午後 | | 尾澤 | | 尾澤 | 尾澤(第2・4・5) | |
| 内科 | 午前 | 高橋徹 松本 矢島(予約のみ) | 山岸 浅香 井上 (11時30分まで) 井草 | 高橋徹 太田 矢島(予約のみ) 浅香 | 佐藤裕(循環器) 太田 白川(11時30分まで) 阿部 小路(11時30分まで) | 松本 町田 高橋(循環器11時まで) 水口 小路(9時30分から) 井上(11時30分まで) | 佐藤裕(循環器) 松本 水口(第2・4) 白川(11時30分まで) 前野(睡眠時 第1・2) 内科医師 |
| | 午後 | 山岸 町田(一般・睡眠時) 矢島 小路 | 佐藤裕(循環器) 松本 太田 矢島 | 町田 矢島 小路 堀口(肝臓) | 山岸 矢島 | 高橋徹 水口 (第3・予約制) | 佐藤裕(循環器) 松本 浅香(17時まで) 齋藤 |
| 総合診療科 | 午前 | 木暮 | 木暮 | | | | 木暮(11時まで) |
| | 午後 | 木暮 | | | | 木暮 | 木暮(第3・4) |
| 乳腺外科 | 午前 | | 尾澤 | | 菊地(10時30分まで) | | |
| | 午後 | | 遠藤敬(予約制) | | | 尾澤(第1・3) 黒住(第2・4・5) | 尾澤 |
| 形成外科 | 午前のみ | | 形成(11時30分まで) 高井(第1) 都丸(第2) 福島(第3) 角田(第4・5) | 牧口(第4) | | | |
| 整形外科 | 午前 | | | | 松尾 | | 岡邨 |
| | 午後 | 岡邨 | 須藤 | | 松尾 | | 整形外科医師 |
| 皮膚科 | 午前 | 神山 | 神山 | | 神山 | 神山 | |
| | 午後 | | | 遠藤 | | | |
| 婦人科 | 午前 | 浅野目(12時~) | 岸 | | 浅野目(12時~) | 岸 | |
| | 午後 | 浅野目 | 岸 | 酒井 | 浅野目 | 浅野目 | 岸(第1,3,5) 酒井(第2・4) |
| 歯科・口腔外科 | 午前 | 小林充 佐藤 | 河内 | 小林充 河内 代田(第2のみ) | 小林充 葭葉 | 河内 齊藤 伊ノ口重原(第4) | 小林充 田中 |
| | 午後 | 小林充 佐藤 | 河内(16時~18時) | 小林充 代田(第2のみ) | 小林充 手術日 | 伊ノ口重原(第4) | 小林充 田中 |

「くろさわ地域医療連携だより」の送付の必要性がない場合にはお手数ですが、下記に医療機関名をご記入いただき、FAXにてご連絡ください。送付を中止させていただきます。

住所 市 町 医療機関名

黒沢病院

〒370-1203 高崎市矢中町 187

TEL：027-352-1166 FAX：027-352-7925

黒沢病院附属ヘルスパーククリニック

〒370-1203 高崎市矢中町 188

TEL：027-352-1111 FAX：027-353-1188